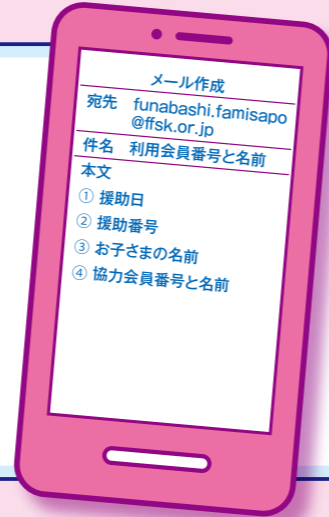


センターからのお知らせ

利用会員様へ

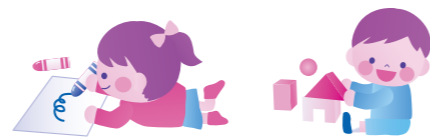
- 送迎先や援助内容が変わる場合には、再度事前打ち合わせが必要になります。ご希望の方は、センターへご連絡ください。
- 援助依頼日が決まりましたら、速やかにセンターまでご連絡ください。
※キャンセルについても同様です。
- お子さまが、体調不良の場合などは、援助依頼できません。
- 援助活動報告書は、領収書となります。
再発行はいたしませんので、大切に保管をしてください。

メールフォームは
こちら↓



協力・両方会員様へ

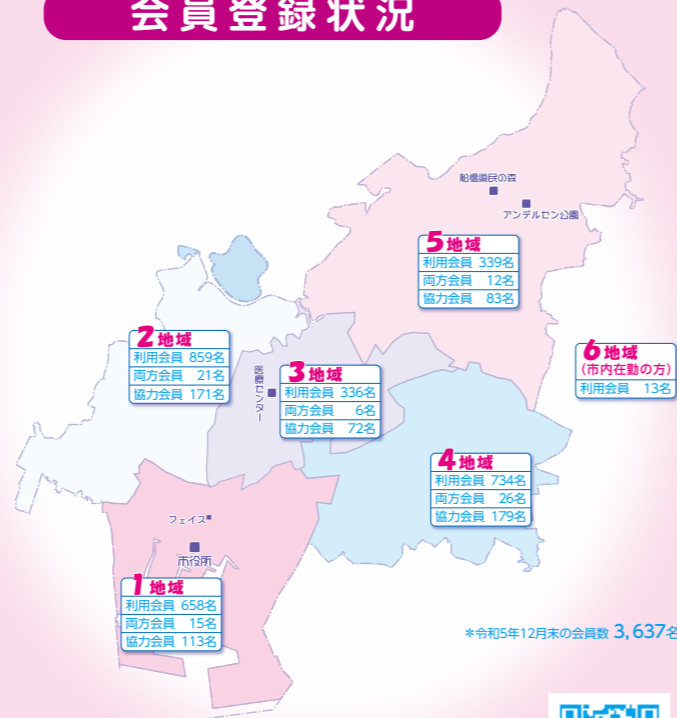
- 援助活動報告書は、活動月の翌月5日までにセンターへご提出をお願いします。
※事情により間に合わない場合には、必ずご連絡をお願いいたします。



援助活動ランキング (令和5年4月~12月)

- ① 保育園・幼稚園の迎え 1471 件
- ② 保育園・幼稚園の送り 1205 件
- ③ 指定場所への迎え 944 件
- ④ 子どもの塾・習い事の送り 863 件
- ⑤ 指定場所への送り 789 件

会員登録状況

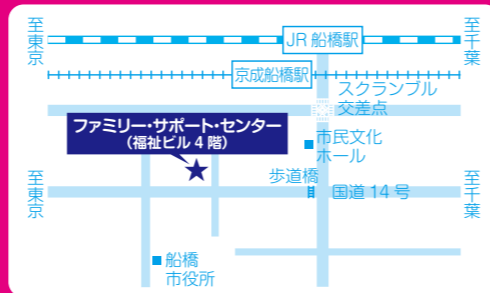


会報誌は、センターホームページでもご覧になれます。郵送をご希望されない方は、ご連絡ください。

ふなばししファミリー・サポート・センター



公益財団法人船橋市福祉サービス公社
〒273-0005 船橋市本町 2-7-8 船橋市福祉ビル 4階
TEL.047(420)7192
E-mail:funabashi.famisapo@ffsk.or.jp



ふなばししファミリー・サポート・センター会報誌 令和6年2月発行

vol. 74

ふなばししファミリー・サポート・センターは、地域で助け合う会員組織です。子育てを通して、人と人との出会いとつながりを大切に、豊かでゆとりある生活を実現するための環境づくりを目指します。

子育てメッセ出展報告

令和5年10月29日(日)船橋市中央公民館にて開催された「子育て応援メッセ in ふなばし」へ出展しました!

会場では、沢山の子育て支援の団体が出展しており、子どもから大人まで楽しみながら、育児に関する情報が盛り沢山でした。

ファミリー・サポート・センターでは、午前中はセンター事業のご案内を中心に作成した動画の放映や、利用方法等をご説明しました。



午後は、会員リーダーさんによるミニワークショップを開催。3種類(ひよこ、ぞう、うさぎ)の動物たちのパーツを風船にデコレーションしました。

子ども達もコミュニケーションを楽しみながら、イメージを膨らませ、思い思いに作っていました!

出展したことで、ファミリー・サポート・センターを広く知ってくださる機会を得られました。

また、すでにご登録して下さっている方々ともお会いすることができ、とても嬉しかったです。



会報誌と一緒に、変更届を送付しました

該当する方は、メールまたは郵送にてご提出をお願いします。

○登録内容の変更

- ・住所、連絡先の変更がある方
- ・職場、家族構成に変更がある方
- ・保育園、幼稚園、小学校へ入園入学されるお子さまをお持ちの方

※会員継続をご希望されない方は、その旨を記入の上、会員証と一緒に郵送ください。

提出期限
令和6年3月15日(金)





ステップアップ講座

子どもの生活へのケアと援助

令和5年10月31日(火) 二和公民館



子どもが快適に過ごすために基本的な生活習慣(食事、睡眠、排泄、着脱、清潔)等、必要なケアや環境づくりについて学びました。

子どもの成長は一人一人違います。それぞれの発達段階に寄り添い、段階に応じた支援や言葉かけが大切であるということ、実演を交えながらお話していただきました。

障害のある子の預かり

令和5年11月2日(木) 福祉ビル



発達障害傾向のある子どもの心理について、関わり方や注意すべきことを学びました。

また、前頭前野を刺激し鍛える遊びをグループに分かれて行いました。昔遊びにも多く用いられているメニューでしたので、「援助で使ってみます。」というお声をいただきました。

保育の心 // 児童虐待と社会的養護を必要とする子どもや家庭への理解

令和5年11月17日(金) 中央公民館



子どもや子育てを取り巻く環境の変化を踏まえ、協力会員として、どう子ども達と関わっていくことが望ましいかを学びました。

後半では、児童虐待に関する基本的知識と、昨今取り上げられているヤングケアラーについてご説明いただきました。

子どもの栄養と食生活

令和5年12月15日(金) 中央公民館



「食」に対する知識や食生活は積み重ねが必要であり、いずれ子ども自身の健康への関心や維持に繋がっていくことを学びました。

「食育」は、「食」だけではありません。睡眠や生活リズム等多くの要素とのバランスが大切であると再確認できました。

子どもの健康状態を把握し 予防に努めよう! ~冬編~

令和5年12月21日(木) 福祉ビル



子どもが罹りやすい冬の感染症やその予防対策、感染した場合の対処法などについて、ロールプレイなどを交えて学びました。

おう吐物処理の際の次亜塩素酸水の作り方や処理方法などについても、「初めて知ることができて良かった。」という感想をいただきました。

今後の講座案内

【心の発達と保育者の関わり】

日時 令和6年2月22日(木) 10:00 ~ 12:00

場所 福祉ビル6階会議室

定員 30名(先着)

費用 無料

申込方法 電話、メール、Google フォーム



小児救命講習会 (AED 講習)

令和5年10月25日(水) 西部公民館



いざという時は、常に隣り合わせにあります。目の前の命を救うために必要な対応を、いつでも落ち着いて出来るように、実践を沢山交えて行いました。

協力(両方)会員は、救命講習を5年に1度は受講することが必須となっております。毎年実施しておりますので、ぜひ受講をお願いいたします。

子育て講座

親業

令和5年11月30日(木) 福祉ビル



親子の信頼関係を強め、子どもを自立した人間に育てることを目的としたプログラムです。

「価値観と幸せは人によって違う」ということを踏まえ、子ども達自身が答えを自分で出していき、幸せをつかんでもらうために、いかにして、信頼関係を築いていくかを、自らを振り返りながら学びました。

センターからのお知らせ



報酬の支払い方法の選択肢を広げます! (令和6年4月~)

令和5年度まで、報酬の支払い方法を「現金のみ」とさせていただいておりましたが、利便性を図るため、令和6年4月から、双方で合意を得た方法(電子マネー等)での支払いを可能とすることといたしました。

今後の援助については、事前打ち合わせの場にて確認させていただきます。

現在、すでに援助が行われている方々については、双方でご相談の上、変更される方のみ利用会員様からセンターまでお申し出ください。

※なお、支払い方法に関するトラブルについては、センターは一切関与いたしません。あらかじめご了承ください。

援助活動報告書の提出方法の選択肢を広げます! (令和6年4月~)

令和5年度まで、「郵送」もしくは「持参」で援助活動報告書をご提出いただいておりましたが、令和6年4月から、「メール(援助活動報告書を添付)」でのご提出も可能とすることといたしました。ご活用ください。

ファミサポ Q & A

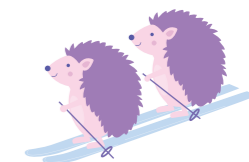


Q. 会ったことがない方へ、子どもを預けるのが不安なのですが、事前にお互いを確認できる機会はありますか。

A. 大切なお子様をお預けになることや協力会員様もどんなお子様が知っていただく必要があることから、お互いの不安を少なくするために、直接双方の会員様とお子様がお会いできる「事前打ち合わせ」の場を設けています。

Q. 協力会員の都合で依頼を断ることはできますか。

A. 相互援助活動は、会員双方の合意に基づくものです。協力会員様にも自身の生活があり、様々な事情もあります。その時の都合で援助できないこともあります。その場合には依頼を断ることが可能です。ただし、依頼を受けていたのに突然キャンセルすると、利用会員様にご迷惑がかかります。ボランティア活動であっても責任感を持ち、援助継続が難しくなったときは、早急に利用会員様またはセンターまでご連絡ください。



他にも、疑問点がありましたら、センターまでお問い合わせください。